

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ケアプラン変更時や、家族の面会時や家族会を通して意見を聞くようにしてコミュニケーションを図っているが、なかなか本音の意見や要望は聞けてないのではないかと思う。	家族の本音の意見や要望を知ることにより、本人・家族の思いに副った支援ができる。	家族会の際に家族同士の話し合える場を設定したり、食事会等お酒も出る場で、ざっくばらんに話し合える場をもつ。 はがきサイズくらいな簡単なアンケート形式の書面で無記名で箱に入れてもらう。	12ヶ月
2	35	東北地震災害の状況を見聞きして、マニュアルの見直しをして、実際に動ける、活用できるものにする為、事業所全体で取り組む必要がある。	災害時、昼夜を問わず、利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築ける。	母体事業所が、災害対策委員会を立ち上げた。 ひまわりも委員会に参加し、マニュアルの見直しを行い、ハード面等、すぐ出来る事から、改善していく。年2回の防災意識訓練に参加する。また運営推進会議での避難訓練も継続して行っていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。